

【公共事業関係費】

様式

【空港整備事業】

(補助事業等)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析				貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)	
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C(億円)				B/C
		便益の内訳及び主な根拠		費用の内訳				
屋久島空港滑走路延長事業 鹿児島県	169	250	<p>【便益の内訳】</p> <p>利用者便益(一般化費用低減): 207億円 供給者便益(着陸料収入等): 9.8億円 残存価値: 33億円 ※供給者便益は、維持管理費6.5億円を控除した額</p> <p>【主な根拠】</p> <p>需要予測結果(屋久島-羽田路線利用者) 令和17年度: 13.3万人 令和22年度: 13.4万人 令和27年度: 13.7万人</p>	136	<p>【内訳】</p> <p>建設費等: 119億円 改良・再投資費: 17億円</p>	1.8	<p>■既存便の安全性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 滑走路延長に合わせて滑走路中心線灯やローライザー等の照明・無線施設を整備することで、悪天候による視界不良や夜間着陸時の安全性が向上する。 <p>■農水産業の振興発展</p> <ul style="list-style-type: none"> 関東方面等都市圏への農水産物及び加工品の輸送が短時間でこれまでより多く輸送できるようになり、農水産業の振興発展につながる。 <p>■観光産業の振興発展</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年、屋久島は外国人旅行者が増えていることから、ジェット機就航が可能となることで、海外からのチャーター便就航も期待できる。 屋久島への来島者が増えることで、集客交流の活性化により、観光消費の増大、関連産業の雇用機会の拡大、地域所得の増大が期待される。 <p>■その他の整備効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ジェット化することで、より大型の航空機の離着陸が可能となり、緊急物資の輸送力向上につながる。 	航空局 航空ネットワーク部 空港計画課 (課長 中原 正顕)